

令和4年8月 日

一宮市長 中野正康 殿

一宮市老人クラブ連合会
会長 平子 昌三
各連区会長 一同

要 望 書

拝啓 貴職におかれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

日頃は一宮市老人クラブ連合会に、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、先般お話しさせて頂きました通り、老人会の会員が至近3年平均で10%以上減少しており老人クラブの存続が危機的状況にあります。また、これにより市老連の収支につきましても悪化傾向の状況となっております。

老人クラブ存続の為に下記「要望5項目」について、是非ご検討頂き必ず実施して頂きますようお願い申し上げます。

敬具

要 望 5 項 目

項 目	改 善	改 善 理 由	備 考
1. 市老連補助金	1人72円を100円に増額	長年据え置かれている	304千円増
2. 市委託金娯楽大会 (囲碁・将棋・演芸)	98千円から236千円に増額	至近での開催の支出実績通り(会員未加入者も大会に参加)	138千円増
3. 友愛訪問委託事業	1人300円から500円に増額	同時期に民生委員も訪問慰問品に差(民生委員は予算が800円程度)	545千円増
4. 単位クラブ補助金	老人クラブ運営交付金に変更(クラブ長の責任において事業運営:返還不要)	「決算額調」報告の負担が重く、クラブ長を避ける要因大	町内会運営交付金と同等扱い
5. 補助対象となるクラブの 下限会員の緩和	30人以上から20人以上に変更	クラブの減少防止 (会員減少防止)	既存のクラブのみ適用

(参考)

令和4年度補助金・委託金計(推計)	20,003,980円	上記項目1から3 全て改善された 場合でも、4% 減額となる
令和5年度(要望受入れ後)	19,218,173円	
差	△785,807円	

(別紙)

基礎資料

以上

*担当 市老連 事業改革部長 服部 日出男

要望書基礎資料

(1) 市老連補助金

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度(推定)	5年度(要望)
会員(人)	28,069	26,377	23,584	18,980	16,702	16,702
決算額(1人72円)	2,020,968	1,899,144	1,698,048	1,366,560	1,202,544	1,670,200
前年比	—	△121,824	△201,096	△331,488	△164,016	303,640
会員1人当り単価	72	72	72	72	72	100
減少率(5年度は過去3年平均)	—	0.94	0.89	0.80	0.88	0.88

(2) 娯楽大会(市委託金)

	現行委託金	支払実績	差
演芸大会(令和4年1月15日)	—	120,136	—
囲碁大会(令和4年6月16日)	—	66,710	—
将棋大会(令和4年7月3日)	—	48,899	—
委託費計	98,000	235,745	137,745

3. 友愛訪問(市委託事業)

	慰問品単価	金額	差
対象者 2,725人(令和3年度) 上段現行・下段要望額	300	817,500	545,000
	500	1,362,500	

4. 単位クラブ補助金

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度(推定)
クラブ数	447	430	395	320	288
全クラブ補助金(注1)	24,755,307	23,813,830	21,875,495	17,721,920	15,949,728
前年比	—	△941,477	△1,938,335	△4,153,575	△1,772,192
減少率(5年度は過去3年平均)	—	0.96	0.92	0.81	0.90

(注1)大和連区4年度申請補助金:55,381円(1クラブ当り平均)により算定